



すまいるん vol.54



社会福祉法人 済生会
済生会熊本福祉センター

- | | |
|----------------------------------|---|
| 就労継続支援A型・B型
就労移行支援
済生会かがやき | 幼保連携型 認定こども園
済生会しらふじ子ども園
児童発達支援センター
済生会なでしこ園
共同生活援助 短期入所
済生会グループホーム事業所 |
| 就労継続支援B型
生活介護
済生会ほほえみ | 相談支援事業
済生会熊本福祉相談支援センター
委託相談支援事業
熊本市障がい者相談支援センターさいせい |
| 就労継続支援A型・B型
済生会ウイズ | 地域生活定着促進事業
熊本県地域生活定着支援センター |

こんにちは!!済生会熊本福祉センターです。
 私達の福祉センターは、認定こども園、児童発達支援センター、地域生活定着支援センター、障がい福祉サービス事業所で構成されています。
 園児・利用者・従業員・職員総勢約470名が毎日『すまいるん』で頑張っています!!

済生会熊本福祉センターの理念及び基本方針

- 理念** 一人ひとりを尊重し、共に生きる社会の実現をめざします。
- 基本方針**
- ・ライフステージに応じた自立を支援します。
 - ・専門性と施設機能を活かし、地域社会に貢献します。
 - ・利用者主体の福祉を実践します。



第16回 済生会内田夏祭り



夏祭りのお礼

今年の夏は、梅雨明けが遅く、その後の猛暑が連日続いています。令和元年8月3日に「第16回済生会内田夏祭り」開催に際しましては、多大なるご協力・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。おかげをもちまして盛会の裡に終了する事ができました。

今年の夏祭りは2~3年前より規制が厳しくなり、花火が上げられなくなったことで、毎年花火を楽しみにご来場頂いている方にもご意見をお聞きしました。地域や家族会の皆様からの心強い後押しもあり、例年通り開催することができました。心配していました花火も担当職員の工夫でとてもきれいで皆さんに大変喜んで頂きました。また、出し物やバザー、福引会なども盛り上がり、開催できてよかったとほっとしています。今年は、高校生や大学生、地域や病院職員の方々にボランティアで沢山応援頂きました。暑い中、大勢の皆様にご参加頂き、感謝申し上げます。

これからも「済生会内田夏祭り」として地域に開かれた施設を目指して、利用者さん本位の福祉サービスの質向上に職員・家族会一同取り組んで参る所存でございます。今後共、皆様方の暖かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年8月10日
 社会福祉法人 済生会 恩賜 済生会熊本福祉センター 所長 道端由美子
 財団 済生会ひまわり家族会 会長 鏡 和子

第16回済生会内田夏祭り

8月3日(土)に第16回内田夏祭りを開催いたしました。地域の方々からは、「銭塘太鼓」、「ひよっこ踊り」「よさこいソーラン踊り」を演じていただきました。夏祭り前から一生懸命練習をされ、素晴らしい演奏や踊りを披露して頂きました。また、「バルーンアート」や「サクソ演奏」をお呼びして盛りだくさんの内容で、食バザーも早くに完売する所もあり大盛況でした。最後は、頭上一面に上がる花火に大歓声があがりました。

今年もたくさんの企業からの協賛や地域や、ボランティアのご協力もあり無事に夏祭りを終える事が出来ました。

今後も夏祭りを盛り上げていけるよう、スタッフ一同頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。

第16回済生会内田夏祭り実行委員長 早川 慎一

第一回 済生会熊本福祉センター2019 講演会開催

済生会熊本福祉センターは、平成16年に前法人から引継ぎ、今年16年目を迎えます。当初は保育園を含む知的障害者施設6事業から、制度や社会のニーズに対応し、現在9事業、18業種に発展して参りました。しかし、福祉についての認知度はまだ低く、発信不足が否めません。今後は、行政からの委託事業も少しずつ増え、福祉ニーズにあったテーマで講演会を開催することで地域全体の底上げに貢献したいと考えています。第一回は熊本大学名誉教授 三池輝久先生の「子どもの睡眠障害」というテーマの講演会を令和元年6月1日(土)に熊本病院の会場をお借りして開催しました。参加者は約260名で9割以上の方は内容がわかりやすかったと大変好評でした。講師の先生からは、睡眠障害について研究や臨床面から、重要性を説明して頂きました。受講者からは「睡眠不足が健康や成長にいかにか影響するか子どもや友人に伝えたい」と答えられており、講演終了後も質問する人の列が切れないくらい多かったのが印象的でした。先生も1人ひとりに丁寧に説明して頂きました。次年度も新たなテーマを用意してご案内致しますので、是非ご参加をお願いします。

済生会熊本福祉センター 所長 道端由美子



おしらせ

9月・10月・11月の出来事

★ 済生会なでしこ園

10月27日(日) なでしこカミングデイ

★ 済生会しらふじ子ども園

9月15日(日) 運動会
10月12日(土) 秋祭り

★ 済生会かがやき・済生会ほほえみ・済生会ウイズ

10月 6日(日) 知的障がい者施設親善スポーツ大会
10月13日(日) 済生会熊本病院 予防医療センター からだ健学祭
10月20日(日) 済生会みすみ病院 健康フェスタ2019

ほほえみ運動会



済生会ほほえみ

6月8日(土)、飽田公民館でほほえみ運動会を開催しました。天候にも恵まれ、たくさんのご家族にも参加いただきました。風船運びリレーでは、風船を落とさないように運びますが、慎重になる人、風船無関係に突っ走る人…座って行う玉入れでも、一つでも多く玉を入れようという意欲から、皆の腰が徐々に上がり…白熱した戦いが繰り広げられました。みんな大好きパン食い競争では「パン工房ふわり」のパンをゲットするために、利用者、ご家族、職員みんなで参加！賑やかな運動会を行う事が出来ました。



農園



済生会ウイズ

現在、農園は二箇所あり、ピーマンやミニトマト等の夏野菜やサツマイモを無農薬で栽培しています。7月下旬には、ピーマンとミニトマトが収穫の最盛期を迎えています。利用者の皆さんには草取りや水やり、収穫をお願いしています。熱中症にならないよう、こまめに水分補給や休憩を取り入れながら毎日頑張っておられます。

新鮮な野菜は、収穫した後、済生会熊本病院内カーサにて販売していますので、是非、お買い求め下さい。



かがやき家族見学会・給食試食会

済生会かがやき

家族見学会・給食試食会を7月8日(月)、12日(金)に開催し、計11名のご家族が参加されました。

見学会では、今年度の事業計画などをご家族に説明し、各作業場の見学をしていただきました。利用者の皆さんもいつもとは違う雰囲気にならながらも一生懸命作業に取り組まれていました。給食試食会では、ご家族の方々にも利用者の皆さんと一緒に給食を食べて頂きました。

見学会・給食試食会を通して、事業所や職員に対するご家族の思いや要望を知ることができ、充実した時間となりました。



しゃぼんだまクラブ

済生会なでしこ園

7月24日(水) 5名のお母さん方とヨガを行いました。本園には、ヨガのインストラクターの資格を有する職員がおり、今回は、お母さん方に向けた優しいプログラムで行っていました。スタート前、担当職員から「自分を見つめること」「自分の心に向き合い、自分を大切に思うこと」を実感してほしいという内容の話がありました。子育ては簡単なものではなく、子ども達のために時間や自分の感覚をフルに使っていきます。時には自分の感情にも気がつかなくなるものです。そんな日々をじっくりと見つめ直す機会もお母さん方にはとても必要です。今回のヨガタイムでは、そんな時間を体験してもらえたのではないのでしょうか。



花の日訪問



済生会しらふじ子ども園

毎年恒例行事の「花の日訪問」を6月6日(木)・7日(金)に行いました。

日頃からお世話になっている地域の方々や施設を、ガーベラやカランコエなどの鉢植えを両手で抱えた年長児29名と、なでしこ園のお友だちと一緒に訪問しました。皆さんにこやかに出迎えて頂き、子供達が「いつもありがとうございます」と花を渡すと、笑顔で「ありがとう」とお礼の言葉を掛けて頂きました。あたたかい言葉に子どもたちも嬉しそうにしていました。



職員研修会(救急法)



今年も6月28日(金)、7月3日(水)に済生会熊本病院より看護師の方を招き、蘇生についての勉強会を開催しました。

内容としては、人体模型を使用した心肺蘇生法の実務研修やAEDの使用方法を学びました。

今回は、小児用の人体模型も取り入れ、小児に対応する蘇生法についても学ぶことが出来ました。大人と小児では蘇生の手順等が異なることに気付くことができ、良い機会となりました。

今後も様々な研修を企画していくことで、職員のスキル向上に繋げていければと思います。



発行所
済生会熊本福祉センター
 発行責任者 道端 由美子
 編集 広報委員会
 熊本市南区内田町3560-1
 TEL 096-223-3330
 FAX 096-223-3429
<http://www.sk-fukushi.jp/>